

## INDEX

- 1～2面...インタビュー  
 3面.....お土産情報  
 4～5面...心を磨け  
 6面.....アイドル今昔  
 7面.....年末年始のホテル  
 8面.....2013年を占う

活きるビジネス  
 パーソンのための  
 情報紙 - カツ -

KATSU

【発行】日刊工業新聞社 西部支社  
 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町1-1  
 E-mail katsu@media.nikkan.co.jp  
 取材や広告、配布のお問い合わせは  
 (「KATSU カツ」発行担当) TEL 092-271-5716  
 9:30～17:30 (土・日曜、祭日を除く)  
 無料 転載不可

# メダリストが語る 夢と悩みと答え



競技者を引退して8年目ですが、今も水泳は続いていますか。  
 「自分では泳がないですが、フィットネスクラブで大人の方や中高生の水泳部を指導しています。きれいな泳ぎ方やレベルをワンランクアップさせるためのアドバイスです。夏場は小学生の子どもたちにも教えています。一週間に一回以上はプールに入っていますね」  
 メディアでも活躍されていますか。  
 「スポーツの奥深さを伝える仕事に興味を持って、アスリートの本音を伝えたいと思っています。私の場合、試合の結果は大事だけど、そうじゃないところも見えてほしいという信念がありました。12年のロンドン五輪でコメンテーターを務めた時には、そう言い続けました。だから選手から『いいコメントをしてくれた』と言われた時はすごくうれしかったですね。選手にはいろいろな思いがあります。でもこういう結果でも一声、見てくれたことを感じられるのが選手の時はうれしかった。負けて落ち込んでいても、どこか

で声をかけてくれたことは覚えていてと思います」  
 五輪3大会に出場していますが、臨む気持ちは違いましたか。  
 「違いましたね。臨む気持ちはもともとですけど、1回目のアトランタでは貴重な経験という意味で楽しかったです。2回目のシドニーは苦しみ、つらさの中にいるようなものが詰まっていた。期待していたいたんですが、個人ではメダルを取れなくて。でも最後にリレーでメダルを取った時に仲間の存在に救われましたし、感謝する思いも勉強させてもらいました。3回目のアテネは幸せを感じた大会だったんです。アテネまでは辞めない、集大成だという思いで臨み、結果的に100分の5秒差の4位でメダルは取れず。でも今でも鮮明にその瞬間を思い出せるくらい、幸せな気分がありましたね」  
 もう終わっていいと思っただけですね。  
 「しんどかったんですが、ずっと。辞めたいことも本当にならないうつて...」  
 (2面に続く)

世界最高水準のRO逆浸透膜で生成した  
 ミネラルウォーターわかみず。

安全で美味しく、家族みんなに優しいキレイな水。

手軽な宅配ボトルタイプと水道直結型浄水器タイプからお選びください。

## 宅配ボトルタイプ わかみず

新鮮な「わかみず」をボトルに詰めて宅配する方式。ボトルは滅菌して再利用します。床置き・卓上式があります。

※1ボトル=12L



手軽さで  
ロングセラー

## 浄水器タイプ あじさいの泉

水道直結型で1日200L以上のROミネラルウォーターができます。炊事用水、飲み水、洗面用水も全てOKです。

たっぷり  
使えて  
経済的



ゼオライト 株式会社

お問い合わせ・ご注文は、



0120-78-4132

詳しくはWEBで

ゼオライト

検索

http://www.zeolite.co.jp